

【参加報告】
学校防災交流事業
ハイスクールサミットin東北

教育委員会事務局

教育総務課 学校防災・危機管理班

高校教育課 高校教育班

「学校防災交流事業」の開催

「学校防災交流事業」とは

【目的】

宮城県の中学生及び教職員との交流を通して、被災地の中学生の心のケアを図り、震災の記憶の風化を防ぐとともに、三重県内の中学生及び教職員の防災意識の向上を図る。

【主催】

三重県教育委員会

【開催の状況】

- 平成24年 宮城県から中学生を招き、鳥羽市及び志摩市で「子ども防災サミットinみえ」を開催
- 平成25年 三重県の中学生及び教職員が宮城県を訪れ、「宮城県現地学習」を実施
- 平成26年 宮城県から中学生及び教職員を招き、鈴鹿市、津市、志摩市において、各市教育委員会の計画により交流

「平成26年度学校防災交流事業」の概要

宮城県の中学校3校を三重県に招き、鈴鹿市、津市、志摩市の3市において、各市教育委員会が地域の特色を踏まえて立てた計画により、両県の中学生及び教職員が防災学習を実施

【参加市町】

- 宮城県 女川町立女川中学校、石巻市立門脇中学校、東松島市立矢本第二中学校
- 三重県 鈴鹿市(鼓ヶ浦中学校)、津市(市内19校)、志摩市(浜島中学校)

【主な日程】

- 8/6(月) 知事への表敬訪問
- 8/7(火) 3市において交流
- 8/8(水) 三重県総合博物館見学

【実施の成果】

それぞれの地域の特色を踏まえて立てた計画により防災学習を実施したことで、より効果的な交流につながった。



「鈴鹿市と女川中学校」の交流

【参加校】

- 宮城県 女川町立女川中学校(中学生3名、教職員1名)
- 三重県 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校(中学生11名、教職員6名)

【主な日程】

学校防災の取組に関する交流会、料理教室、防災講演会、伊勢型紙の行灯作り など



「津市と門脇中学校」の交流

【参加校】

- 宮城県 石巻市立門脇中学校(中学生3名、教職員1名)
- 三重県 津市内の中学校19校(中学生38名、教職員19名)

【主な日程】

各校の防災教育の取組紹介、グループディスカッション、非常食実習、防災備品の活用、避難所運営に係る図上訓練 など



「志摩市と矢本第二中学校」の交流

【参加校】

○宮城県 東松島市立矢本第二中学校(中学生3名、教職員1名)

○三重県 志摩市立浜島中学校(中学生31名、教職員7名)

【主な日程】

矢本第二中学校から伝えたいこと、浜島中学校の防災の取組紹介、寸劇、方言クイズ、じゃこっぺ踊り など



ハイスクールサミット in 東北への参加

「ハイスクールサミット in 東北」とは

【目的】

未来を担う子どもたちが主体的に地域活動に取り組むことができるよう、東日本大震災からの復興や暮らしやすいまちづくりをテーマに、想いを語り合い、未来に向けた提言をまとめ、全国に発信する。

【主催】

「未来のまちづくり・みちづくりフォーラム」実行委員会

【三重県から参加の状況】

平成24年 三重県立木本高校 生徒2名 教諭1名

平成25年 三重県立鳥羽高校 生徒2名 教諭1名

平成26年 三重県立四日市農芸高校 生徒2名 教諭1名

「ハイスクールサミット in 東北」への参加

「ハイスクールサミット in 東北 2014」の概要

【開催場所】

福島県いわき市 いわき産業創造館

【主な日程】 8/8(金) ワークショップ、交流会

8/9(土) ワークショップ

8/10(日) 現地視察

【参加校】 21道県の35校85人

【参加の成果】

ハイスクールサミットin東北③

